

概要報告書

団体名	日本ロックセキュリティ協同組合
事業名	住宅を対象とする侵入犯罪対策に関する広報啓発用チラシの作成

事業の実施状況と概要

侵入窃盗の認知件数は平成 15 年度以降減少傾向にありますが、未だに全国では一日あたり約 180 件余りの家屋が被害にあっています。大切な家族の生命と財産を守る為には、防犯性能の高い錠の普及が急務であり、多くの国民の防犯意識の啓発と「防犯性能の高い建物部品」である CP 錠の普及を促進する事が大事であると考えます。この為、侵入盗に対する具体的かつ有効な対策情報を盛り込んだ「ロッ君キー子の『ストップ侵入犯罪』としたチラシを 80 万枚、クリアファイルを 6 万枚作成し下記の方法で国民に配布し、防犯意識の啓発を行いました。

- ①弊組合が制定した『我が家のカギを見直すロックの日』である 6 月 9 日に、全国都道府県の主要都市（51 ヶ所）において防犯イベントを実施、地域組合員が街頭において約 33 万部を直接配付致しました。一部開催地域での実施内容を抽出してご報告致します。

【東京/巣鴨】

当日は雨天ではあったが巣鴨地藏通り商店街で参加者約 200 名により、チラシとクリアファイルを配布し、防犯啓発活動を行った。防犯チラシの配布時には一般の方から多くの質問があり、CP 錠の性能に関して防犯効果を説明した。



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。財団法人社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問い合わせには対応できませんのでご了承ください。